



雨の日の交通事故防止 ～晴れの日よりも慎重な行動を～

雨天時は、路面状態の変化、視界不良により、晴天時よりも事故が多く発生する傾向にありますので注意しましょう。

【自動車を運転する方へ】

○制動距離に注意

雨で濡れた路面は制動距離が長くなります。路面が乾いている時よりも車間距離を長くとりましょう。



○視界不良に注意

雨天時は、ガラスに雨滴が付着したり、車内側のガラスが曇ることにより視界が悪くなります。雨滴にはワイパー、撥水剤の使用、ガラスの曇りにはデフロスターを活用して、視界不良に注意してください。

なお、ガラス面が汚れていると曇りやすいと言われていいます。普段からきれいにしておきましょう。

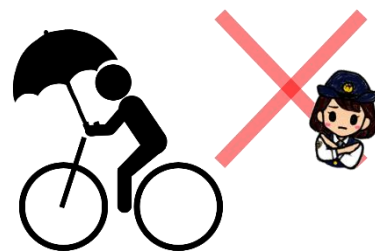


【自転車を運転する方へ】

傘さし運転の禁止

自転車の「傘さし運転」は岐阜県道路交通法施行規則で禁止されています。

雨の日に自転車に乗る際は、視界を妨げないカッパなどの雨具を着用しましょう。



【歩行者の方へ】

周囲の状況に注意

傘をさしていると視界が狭くなり、雨音で車の接近に気づきにくくなります。

交差点を通る際、横断歩道を横断する前は、必ず自分の目で左右の安全確認をしてください。



岐阜県警では交通安全情報を配信しています！

交通安全情報URL <https://www.pref.gifu.lg.jp/site/police/3246.html>

交通事故統計・分析URL <https://www.pref.gifu.lg.jp/site/police/6169.html>

X(旧ツイッター)URL <https://twitter.com/gpkoutsuukikaku>



X(旧ツイッター)



交通安全情報



交通事故統計・分析